

箱根組ニュース

第309号 2018年 9月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

奥多摩湖の小河内神社から山のふるさと村を往復、ふるさと村でそうめんパーティー！

8月19日(日)、JR新宿駅7時44分発のホリデー快速おくたま3号奥多摩行きに乗車。奥多摩駅に9時17分着。駅前に出るとバス停には沢山の乗客が並んでいる。9時30分の鴨沢西行きのバスなのだが係員が必死に誘導している。以前は定時のバスが一杯だとこれでもうバスはありませんという対応だったが臨時便を出すようになったようだ。行き先を確認してバスを割り振りしている。

2台のバスに分かれたが全員乗ることができた。バスは奥多摩湖に向かってどんどん緑の中を進んでゆく。湖沿いの景色が美しい。

9時56分。小河内神社バス停着。中国人らしき人たちも沢山いた。眼下にある浮橋に興味があるようで降りていった。

一年ぶりに参加の坂巻さん指導の体操をする。

10時10分、出発。急な階段で湖の下りてゆく。奥多摩湖いいの路で山の

ふるさと村まで2・3キロだ。湖面まで降りるとドラム缶橋(今はドラム缶ではないようだ)の麦山浮橋を渡って湖の対岸へ行く。浮橋はガタンガタンと音をたてながら上下するのでとても面白い。苦手な人はちよつと怖いのかも知れない。橋の手前には小魚が群れていて一人釣り人が竿を振っていた。水上の橋を歩いて目の前の緑を見ながら歩くのは気持ちがいい。

10時15分、対岸に着き、階段を上がる。湖に沿って左に進んでゆく。薄茶色の可愛い真ん丸なキノコが生えている。

10時21分、右に三頭山登山口0.9キロの標識が現れる。我々はそのまま湖沿いの遊歩道を進む。緑の森を進むのは気持ちがいい。コースはところどころ立派な橋状の道になっていてよく整備されている。左側には時々木々の間から奥多摩湖の湖面が見えている。今日は風もなく穏やかだ。

10時26分、右側に大きな岩がある



がこれを左から巻くように遊歩道が付
けられている。岩の先には右に車道方向
に登ってゆく木製の階段状の道が付い
ている。ここはバス停から四分の一地点
緑のトンネル状の場所を抜けると右
斜面が急な明るいところに出る。大きな
クルミの木に緑色の立派な実がついて
いる。この下で小休止。

朝、バスに乗っていると、サイレンを
鳴らしながらパトカー、救急車、消防車
があわただしく追い越していったが、休
憩しているところよりも少し高い位置
にある車道のあたりで事故があったら
しい。左に大きくカーブする地点だ。バ
イクが何台か止まっていたのでどうや
らバイクの事
の残金186円を入金
しました。

現在の収支	
繰越入金	30976 円
	186 円
支出	
印刷費	1000 円
コピー代	400 円
現在高	29762 円

切手残数	
82円切手	199枚
40円切手	131枚

再出発、我々も階段状の道を下りて行き、左にカーブするように入った道を進ん

でゆく。この辺りは道が広々として気持ちがいい。

10時44分、左に湖の景色が開けたところで小休止、湖の向こうには倉戸山が意外にも立派にそびえている。

10時47分、浮橋から1,05キロ地点。落ち葉の積もった柔らかな歩きやすい道が続く。

10時57分、1,5キロ地点。あと500mで山のふもと村だ。

10時58分、奥多摩湖に注ぎ込む小さな沢を橋で渡る。きれいな水が流れている。

11時、左側に大きな木が目立つてくる。そしてあと200mの地点を通過。

11時5分、少し大きな沢を木の橋で渡る。三頭山から流れてくる沢だ。

沢の横にいくつも池のようなものが見ると小川内漁協がマスのつかみ取りをやっている。生簀からマスをすくって池に放している。一回400円也。11時15分、レストラン

9月16日(日)は金峰山(2599m)です。

レギュラーコース 歩行4時間半

塩山駅から、バスを乗り継いで大弛峠、ここから金峰山を往復します。下見の時には帰りのバスに間に合わない様子でしたので帰りはタクシーの予定。

○持ち物 昼食、飲料水、非常食、雨具、傘、ポットにお湯、食器、カップ、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ちり紙(ロールペーパー)、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他

●申し込みは9月14日(金)までに(お早めに!) ※バスは予約制(タクシーも)なので必ず申し込んでください。

集合 9月16日(日) JR 東京駅
6時7分発 中央特快高尾行
(前から3両目車内) 高尾7時5分着
(乗り換え) 7時6分発甲府行き
◎途中駅発 神田6:09 お茶の水6:12
四谷6:17 新宿6:22(12番線) 立川6:48
塩山8時12分着(予約バスに乗り換え)
8時30分発 大弛峠9時55分着

●費用 東京～塩山往復約4000円
塩山～大弛峠 バス片道1800円
帰りのタクシー1台片道13500円位?)

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

http://www.geocities.jp/hakonegumi1991/

前に到着。

1 1時20分、一段下の林の草地に場所を決める。そうめん茹で係は宗像、神吉、戸丸の3名。レストラン近くにある水道の前でバーナーを設置して大鍋でそうめんを茹でる。すぐに水道でさらしてザルに上げ会場に運ぶ。2度に分けてこの作業をしてそうめんは出来上がり。

林の下で会場ではすでにパーティーは盛り上がっていて、茹で係もこれに加わる。緑の下でパーティーは気持ちがいい。アルコールも食も進む。そうめんに薬味や炒めたナスを乗せて食べると一層おいしい。持ち寄りの惣菜もたくさんありにぎやかな食事です。

実は、食後はスマホ教室のようになる。及川さんが新しくスマホにしたということでラインやマップなどをダウンロード、インストール。みんなで互にラインをフルフルしたり、なかなかにぎやかだった。

1 時40分、きれいに片づけて出発。萩の花が咲いている。レストラン前で集合写真を撮る。

1 時55分、改めて出発。沢に下りると沢山の人が遊んでいる。マスのつかみ取りも大賑わいだ。木の橋を渡って遊歩道へ進む。日に透けて緑が美しい。

2 時2分、浮橋まで1850m地点。

2 時8分、小さな沢を渡る。右に奥多摩湖の湖面を見ながら進む。

2 時33分、階段状を登ると往路で休憩したクルミの木の下を通過。少し下って進むと立派な橋状の道。

2 時42分、浮橋まで500m地点通過。

2 時47分、浮橋手前の階段を降りる。ガタンガタンと音をたてながら湖面を横切る。

2 時54分、対岸に着き階段を上る。10分ほどでバスが来て奥多摩駅に向かう。

3 時36分、奥多摩駅に到着。少し時間があるので各々ゆっくりする。駅二階に出来た山の店に行く人も。

4 時18分のホリデー快速東京行きに乗車。

打ち上げ参加希望者は、川名、坂巻、戸丸ということで、それなら神保町の魚金だということになり新宿駅で都営地下鉄に乗り換えて神保町下車。

お店はいつものようにいい雰囲気。女性客が多い。なんと例の3〜4人前の1980円の刺し盛がセールで半額。いつものように青のり豆腐と釜飯で盛り上がる。おいしい日本酒にも出会えて大満足で帰路に就いた。



